



@Designhouse

福岡大学工学部建築学科創設60周年記念講演会

講師 | 建築家

アジアの 未来を 考える

隈研吾 Kengo Kuma

1954年生。1990年、隈研吾建築都市設計事務所設立。慶應義塾大学教授、東京大学教授を経て、現在、東京大学特別教授・名誉教授。30を超える国々でプロジェクトが進行中。自然と技術と人間の新しい関係を切り開く建築を提案。主な著書に『全仕事』（大和書房）、『点・線・面』（岩波書店）、『負ける建築』（岩波書店）、『自然な建築』、『小さな建築』（岩波新書）、他多数。日本建築学会賞（1997年）、村野藤吾賞（2001年）、恩賜賞・日本芸術院賞（2024年）、など多数。新福岡県立美術館のプロジェクトが進行中（2029年度竣工予定）。

I 部 14:00～15:30

パネルディスカッション「カーボンニュートラルを見据えた木質構造の展開」

パネリスト | 大庭拓也（日建設計）、倉掛健寛（倉掛設計事務所）、
倉富 洋（鹿児島大学）

モデレータ | 宮崎慎也（福岡大学准教授）

II 部 16:00～18:00

記念講演 隈 研吾「アジアの未来を考える」

2025.2.15（土）

福岡大学8号館 831教室

入場 | 無料

申込 | 要

QRコードより申し込みフォームにアクセスしてください。

卒業生



一般・在校生



卒業生は講演会後の学科創設60周年記念祝賀会への参加申し込みについてもこちらで受け付けております。

会場 | 福岡大学8号館 831教室

〒814-0133 福岡県福岡市城南区七隈8丁目19-1

地下鉄・地下鉄七隈線福大前駅より徒歩7分

バス・福大正門前バス停より徒歩6分
福大前バス停より徒歩5分



【お問合せ】 福岡大学工学部建築学科 高山峯夫（代）092-871-6631